

小説「櫻守」舞台を散策！山桜と美食と温泉と！

平素は尼崎支部の運営に対し、ご理解とご協力をいただき、心より篤くお礼申し上げます。

さて、今年のカルチャークラブの企画は、水上 勉さんの小説「櫻守」の舞台になった武田尾（宝塚市）を散策して、和食の達人 神田川 俊郎さんの味を満喫します。

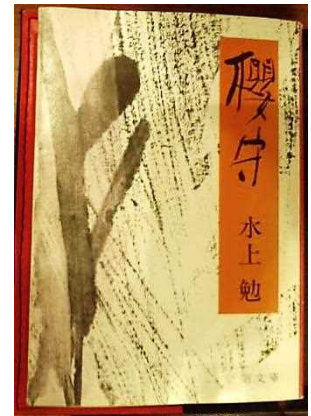
校友はもちろん友人・ご家族の参加大歓迎です。多数のご参加をお待ちしています。

記

日 程 平成 26 年 4 月 13 日（日曜日）雨天決行
集合場所 JR 福知山線「武田尾 駅」改札口前
集合時間 午前 9 時 45 分
解散時間 午後 3 時 00 分
解散場所 武田尾温泉紅葉館「あざれ」ロビー
参加費 大人¥4,000-（お子様の設定は、ありません）
※ お酒代とレクリエーション保険料を含みます

【 行 程 】

10:00 JR 武田尾駅から旧国鉄の廃線跡ハイキングコースへ
10:30 宝塚桜の園「亦楽山荘」の散策コース一周（軽い山登り）
11:45 武庫川展望エリア（ここで U ターン）
12:15 武田尾温泉紅葉館「あざれ」到着
12:30 和の真髓を極めた 神田川道場 「心」で昼食会
13:30 自由時間です
入浴希望者はフロントまで（入浴料 1800 円(タオル含む)）
※露天風呂も併設されてあります
ロビーでのコーヒーはフロントまで（有料です）
足湯はご自由にご利用ください（無料です）
15:00 ロビーで集合して解散します



小説「櫻守」から引用

…ホームが切れるとそのまま線路へ降り、枕木づたいに演習林の入口まできた。線路はゆるやかなカーブで、5分ほど歩くとトンネルに入ったが、そこは、急流で崖がえぐれていた。「23番トンネルで、枕木のかずは121です」と竹部はいった。暗がりに入ると、前方にどんぐりの実ほどの穴が光っている。121の枕木を、弥吉は、背の高い主人のあとからかぞえて歩いた。

<申 込> 4月5日まで

申込方法については裏面をご覧ください。

(応募者数が45人未満の場合、レクリエーション保険に加入できません)

小説「櫻守」舞台を散策！山桜と美食と温泉と！

申込者名簿

※注意 この名簿は、レクリエーション保険加入のため使用します。

下記の項目を記入してください（FAXが無い場合は空欄で結構です）。

氏名		年齢	才	電話	
住所				FAX	
集合方法	<input type="checkbox"/> 電車を利用する		<input type="checkbox"/> 自家用車を利用する		<input type="checkbox"/> 途中から参加する

氏名		年齢	才	電話	
住所				FAX	
集合方法	<input type="checkbox"/> 電車を利用する		<input type="checkbox"/> 自家用車を利用する		<input type="checkbox"/> 途中から参加する

氏名		年齢	才	電話	
住所				FAX	
集合方法	<input type="checkbox"/> 電車を利用する		<input type="checkbox"/> 自家用車を利用する		<input type="checkbox"/> 途中から参加する

氏名		年齢	才	電話	
住所				FAX	
集合方法	<input type="checkbox"/> 電車を利用する		<input type="checkbox"/> 自家用車を利用する		<input type="checkbox"/> 途中から参加する

氏名		年齢	才	電話	
住所				FAX	
集合方法	<input type="checkbox"/> 電車を利用する		<input type="checkbox"/> 自家用車を利用する		<input type="checkbox"/> 途中から参加する

自家用車でお越しの方は、武田尾温泉紅葉館「あざれ」の駐車場にお止め下さい。

途中参加の方は、12:15までに武田尾温泉紅葉館「あざれ」のロビーまでお越しください。

解散前に帰宅される方は、必ず当日にカルチャークラブの山本まで申し出てください。

<申し込み方法>

この申込用紙に記入して、**4月5日**までに下記までFAXしてください。

<注意>4月10日以降はキャンセル料¥1,000-を申し受けることがあります。

申込 FAX 番号 **06 - 6432 - 3220**

本件についてのお問合せは下記のとおりです。

カルチャークラブ 山本益也

FAX 06-6432-3220

携帯 090-3712-4711